

平成 28 年 5 月 18 日
商 工 中 金

災害用ロボット製造の事業化で、福島県の復興に貢献する 会川鉄工株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、中小企業が取り組む試作品や新サービスの開発、設備投資などの新たなチャレンジを積極的に支援しています。

商工中金（福島支店）は、会川鉄工株式会社（本社：福島県いわき市、代表者：会川 文雄氏）に対し、災害用ロボット製造の事業化に必要な設備資金 1 千 7 百万円を融資しました。うち、1 千万円は「ものづくり補助金」のつなぎ資金として対応しています。同制度は中小企業や小規模事業者による試作品や新製品開発等に必要な経費の一部を国が補助し、事業者の競争力強化の支援を通じて地域経済の活性化を図る国の施策です。

会川鉄工株式会社は、風力発電用の鉄塔部や金属製品等の設計・製作を行っています。また、平成 26 年に地元企業と「いわきロボット研究会」を設立し、平成 27 年には山林火災に対応した災害用ロボットを試作開発するなど、新事業にも積極的に取り組んでいます。

今回、同社は、災害用ロボット製造の事業化を目的に、作業の効率化や内製化を図る設備投資を行って、開発・製作の納期短縮を目指す事業計画を策定しました。設備導入に際しては、ものづくり補助金の申請を行い、採択を受けました。

商工中金は、災害用ロボット製造の事業化に向けた同社の計画を、自社の更なる成長やものづくり産業の高度化、地域雇用の創出等にも貢献するものと高く評価し、必要資金を融資しました。

商工中金は、ものづくり支援策を活用した設備投資等に取り組む中小企業へのサポートにより、日本経済をけん引する製造業の競争力強化と次世代を担う新産業の創出に貢献してまいります。

【会川鉄工株式会社の概要】

所在地	福島県いわき市四倉町上仁井田字東山 46	出資金	3 千万円
代表者	会川 文雄	従業員数	25 名（平成 28 年 5 月現在）
業種	金属製品製造業	設立	昭和 33 年 3 月